



# 仙台広瀬川ワイズメンズクラブ

2020年3月号ブリテン 通算第105号



事務所 〒980-0822 仙台市青葉区立町9-7 仙台YMCA内

TEL: 022-222-7533 FAX: 022-222-2952

Email: oikawa-seimitu35@kha.biglobe.ne.jp 書記 及川 浩美

ブリテン: <http://ys-east.jimdo.com/bulletin/sendaihirosegawa/>

第1例会: 毎月第3水曜日・第2例会: 毎月第1水曜日 仙台YMCA 18:45

## 2019—2020年度 主題 (Theme)

国際会長 Jenn Jfer Jones (オーストラリア) 主題「より良い明日のために今日を築く」

アジア会長 田中 博之 (東京多摩みなみ) 「アクション」

東日本区理事 山田敏明(十勝) 主題: 「勇気ある変革 愛ある行動!」

北東部 部長 鈴木伊知郎 (宇都宮東) 『われら北東部、世界のワイズメンズと共に前へ進もう』

クラブ 会長 門脇秀知 「クラブの10年後を思い描こう」

## 今月の聖句

いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。

テサロニケ第一の手紙5章16節

—仙台クラブ岡久雄ワイズ 2月号ブリテン巻頭言より—

菅野 健



## 巻頭言

### 「YMCA長町保育園が生まれます」

2019年3月仙台広瀬川クラブ栄えあるチャーターメンバーとして私のワイズ生活が始まりました。とはいえ、子育てや介護を言い訳に熱心なメンバーとは言えません。もはや幽霊メンバーのような私ですが、いつも心配して頂き心にとめて頂き本当に感謝しています。(いざとなったら帰る場所があるって幸せ。)

さて、この4月長町にYMCAの4つ目の保育園としてYMCA長町保育園が誕生します。今までのYMCAの保育園と異なり公立保育所の民営化に伴う引継ぎという形でYMCAが運営することになり、園長に就任いたします。昨年10月から保育園の現場を離れ長町に仮事務所を構え公立保育所に引継ぎ保育という合同保育を経験し、仙台市の保育を学ぶ研修に参加し3月を迎えました。

設計事務所、建設会社、職人の皆様方によって素晴らしい建物が完成し、4月の入園式を待つばかりとなりました。ここにきて新型コロナウイルスという強敵も現れましたが、いつも不思議とどこからか助け手が来てくださいます。「だからきっと大丈夫」と信じている私です。

今は、開園に向けての準備で精一杯ですが、実は4月からが本番、YMCAの腕の見せ所です。子どもたちが楽しく過ごし、保護者の皆さんにも必要とされ地域に愛される保育園を目指していきます。

ワイズの皆さんのお知恵を拝借することも沢山出てくることと思います。どうぞ、よろしくお願いいたします。

すでに「エプロンシアター、長町の方も考えているからね～」と言っていたき泣きました。エ〜ン地下鉄長町駅徒歩3分の立地です。近くにお越しの際はぜひ、お立ち寄りください。

布宮圭子

## ～巻頭言特別編～

岡 久雄 ワイズ 巻頭言ご紹介 (仙台クラブ2月号ブリテンより)

長い人生の間には、日常的に愛読する聖書の箇所も、いろいろと変わります。

主に導かれ、九四歳を超えてなお生かされ、既に知力体力の衰えを覚え、為すべきことも少なくなっている今の私には、改めて、新約聖書の「テサロニケ第一の手紙」五章一六節「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。全ての事について感謝しなさい」の聖句が、殊の外私を慰め、励まし生かして下さいます。毎朝私は四時過ぎに目覚めます。何時も早く目覚めるのです。それからゆっくりラジオを聞きますが、その頃はNHKから「明日への言葉」など心に訴えるような良い話が放送されています。最近では自然災害被災者に対する支援、特に心の癒しの話も良く聞かされています。放送が終わっても、私の頭の中では、人生の来し方行く末についていろいろな思いや考えが巡っているようです。只、はっきりしている事は、今の私には迷いが殆ど無くなっている事です。

私の過去、現在、未来について全てを、神の御心として受け入れることが出来るようになってからです。老いと共に、心の痛む対象が、狭くなっているのかも知れません。このようなストレスの少ない生活は、この高齢になって初めて味わっているようです。誠に感謝すべきことです。そのようなストレスの生活によって、今や私の健康は良好です。感謝は健康のもと、健康は感謝の賜物です。但し、健康と体力とは別物で、どんな健康な者でも何時かは知力、体力共に衰え所謂フレイル状態になることを避けられません。現に私は九〇歳を超えた頃より、五感即ち視力、聴力、臭覚、味覚、触覚なども衰え日常生活にも支障を及ぼしているようです。それらを補ってくれるのは医療器具や医薬品もさることながら、実際には妻や周辺の人の愛情と献身です。誠に感謝すべきことです。

それでも私は出来るだけ自分で出来る事は自分でするように心がけております。私と私の妻は、老々介護が近づく中で、共に喜んで支え合いながら頑張るようにしています。

冒頭に示したあの聖句に述べられているように、何時までも、主にある喜び、祈り、感謝の日々を過ごしたいものと願っています。

九四歳を超えられた現在もYMCAとワイズの活動を続けられている岡ワイズの生き方に感銘してご紹介させていただきます。

広瀬川ワイズメンズクラブ 菅野 健



3月28日(土)	仙台YMCA入職式
4月1日(水)	仙台広瀬川ワイズメンズクラブ第2例会
4月15日(水)	仙台広瀬川ワイズメンズクラブ第1例会



## 2月第1例会 報告

日 程 : 2月19日 (水)

時 間 : 18:45~20:30

場 所 : 仙台YMCA教室

参加者 : 阿部メン、及川メン、加藤メン、門脇メン、菅野メン、佐藤剛メン、多田メン、  
加藤メネット、門脇メネット、多田メネット、増山 出席11名

ゲスト : 仙台クラブ

田中京子さん、田村成子さん、吉田一恵さん

仙台青葉城クラブ

加藤真子さん、佐竹辰太郎さん家族 (メネット、コメット2名)、南澤一右さん

涌澤 博さん

石巻広域クラブ

清水弘一さん

仙台YMCA幼稚園

藤岡由紀先生、鈴木夢留先生、高橋祐子先生



### 2月例会企画 『エプロンシアターの実演会』

#### 題目 : 桃太郎

仙台広瀬川ワイズメンズクラブメネット会が制作しているエプロンシアター。今月の例会では、12月にYMCA幼稚園に寄贈した『桃太郎』を幼稚園の先生に披露して頂きました。桃太郎の物語に合わせ、様々なキャラクターが魔法のようにエプロンから出てきます。例会に参加していた、佐竹メンのコメット2人も興味深そうな眼差しと耳を魔法のエプロンと先生の声に向けていました。色鮮やかなキャラクターたち。1針、1針にメネットの皆さまの心がこもっています。今回の例会で実際に披露していただき、メネットの皆さんもより一層、次の制作へ意欲をみせていました。

また、2月26日(水)はピンクシャツデーですので、今回の例会はピンクの物を身に着けて、例会を実施しました。『いじめのない世界を目指して』私たちは、一人ひとりの個性が認められる社会となることを心から願っています。

報告者 : 増山





# ノバザー

今年も恒例となっている『仙台YMCAバザー』が6月14日(日)に開催予定です。  
 例年、仙台広瀬川ワイズメンズクラブも模擬店を出店しバザーを盛り上げています。開催が決まりましたら、物品寄贈のお願いをさせていただきます。



## ワイズメン伊勢さん ~児童館訪問~

### 「お絵描き大会」

富沢児童館 館長 郷古 祐子

コロナウイルス感染拡大防止のために児童館の状況は、めまぐるしく変わりました。小学校が一斉休校になったためです。職員は、子どもたちが健康に過ごせるようにと、奮闘してくれています。伊勢さんが、児童館に私たちの顔を見に来てくれました。子ども「だれ？」職員「児童館に飾ってある、桜の絵を描いた人だよ」子ども「この絵すごいよね〜」伊勢さん「みんなでお絵描きしようか！」遊戯室に敷き詰めた長いロール状の紙に自分の手型、足型をとり、そこに思い思いの絵を描き、変身させていきます。子どもたちの気持ちはどんどん広がっていきます。伊勢さんと子どもたちの笑い声が遊戯室に響き渡ります。

短い時間でしたが、子どもたちはとても楽しい時間を過ごすことが出来ました。職員が帰り際に、「花瓶がないから、お花をいただくと花瓶を作ったり持ち寄ったりしている」と何気なく話していたことを思い出していただき、次の日素敵な花瓶とお花を伊勢さんが持ってきてくださいました。このような時だからこそ「きれいなもの」「うつくしいもの」に心動かされるのだと思います。  
 職員へのエール：伊勢さんの「がんばれよ！」がとても心に響きました。



### 【編集後記】

あの日から9年。寒さに耐えながら、空を見上げると暗間に星空が輝き、大空に広がっていました。  
 3月11日。あの日を忘れません。

【K・M】